

米代川における油の流出事故への対応 並びにホームタンク等の点検のお願い

本日（6月9日）14時40分、能代市ニツ井町地内の民家から、「自宅内のホームタンクから灯油が流出した。」との情報が寄せられました。

通報を受け、ニツ井消防署、能代市、国土交通省、県山本地域振興局が現地を確認したところ、宅地内のホームタンク（容量400ℓ）のストレーナー部の脱落により残っていた約170ℓの灯油が、自宅脇の道路側溝を通じ阿仁川へ流出したことが判明しました。

現地では、道路側溝にオイルマットを投入し灯油の回収を行い、阿仁川への側溝出口にオイルフェンスを設置して流出を止めました。

又、米代川を巡視したところ阿仁川合流点下流で油膜が見られたことから、下流の能代市ニツ井町仁鮎の銀杏橋にオイルフェンスを設置しました。

なお、銀杏橋下流の米代川では、油膜は確認されていません。

油事故は発生してからではその処理に多大な労力がかかり、又、その費用は原因者が負担することとなります。

ホームタンクや配管等、定期的な点検をお願いします。

《記者発表先》

- ・能代市記者クラブ
- ・大館市記者クラブ
- ・北秋田市記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省東北地方整備局 能代河川国道事務所

電話（代表）0185-70-1001

副所長 ^{やまや} 山谷 博志（内線204）

河川管理課長 ^{こせき} 古関 修（内線331）